

平成 29年 08月 31日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

土佐・SATOYAMA(里山)の家

グループの名称

高知SMC長期優良住宅普及協議会

直近採択グループ番号

04-0429-0671

(グループ代表者)

代表者名

下元 高男

代表者印

代表者所属先

協同組合高知SMC

代表者所在地

高知県高知市北御座12番18号-303号

代表者電話番号

088-854-4337

(グループ事務局)

事務局事業者名

協同組合高知SMC

事務局担当者名

濱田 真弓

印

事務局郵便番号

780-0083

事務局所在地

高知県高知市北御座12番18号-303号

事務局電話番号

088-854-4337

事務局FAX

088-854-4405

事務局担当者E-mail

kochi-smc@clock.ocn.ne.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)		60	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	60	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)	18	戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		戸					
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確定(上限150万円)		6	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	6	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)	2	戸						
	申請が未確定(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確定(上限165万円)		11	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)	11	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)	4	戸						
	申請が未確定(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確定	棟	/						
			m ²							
		申請が未確定	棟							
			m ²							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	受注先着順にて配分を行なう									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	24	戸	交付申請戸数	24	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	24	戸
	補正予算	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸
	補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 土佐・SATOYAMA(里山)の家	(地域型住宅供給対象地域) 高知県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 高知SMC長期優良住宅普及協議会	(結成年) 2012年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0429-0671	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・地域材を積極的に使用し、断熱材を適切に施し、四季をとおして快適な住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・これまでグループとして培ってきた木造軸組在来工法による効率的生産システムを踏襲し、より高いレベルでの施工精度均質化を目指した建築とする。 ・県内の職人技術を有効に活用できる設計とし、地域の伝統と匠の技が生かされた高寿命住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・高知県固有の在来木造住宅工法の特性研究を産学官連携で行い、その結果を住宅設計にフィードバックする。 ・可能な範囲で軒若しくは庇を深く計画したデザインを取り入れ、地域の景観を乱す事のない建築を目指す。	◎
④①～③の背景	・高知県は全国でも年間雨量が常に上位に位置し台風に対しても十分な対策が必要となる、さらに今後発生するであろう南海地震にも備えて行かねばならない地域であり住宅の性能や安全性に関しては非常に高い要求が求められる。 よって、上記の性能を担保した上で質の高い住宅の提供を目指す。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・グループ協会企業による納入と施工	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 部材サイズを整理し、基本ユニットの統一化を図り、バランスのとれた規格化の実現を目指す。	○
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ協力業者から資材を優先的に調達し、納品書による確認を徹底する。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材伝票等のデジタルデータ化に取組み、他の案件にも容易にフィードバックが行えるシステムを構築する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 定期的にグループ構成員による勉強会を開催し、技術者レベルでの情報共有及び研鑽に努める。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場職人のネットワークにおける技術情報及び意見交換、施工協力体制の強化に努める。	○
b. ① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 品質向上の為に施工会議の定期的開催。 ・マニュアルチェックリストによる自主管理体制を既に構築しておりその実施を徹底する。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計図書及び製品保証書をもとにした自主現場検査の実施する。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 統一価格会議を定期的に開催し、工務店間による建材価格に相違の無い住宅の提供を目指す。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 高知県内の企業による施工を原則とし、長期優良住宅の実績等を現場見学会等を通し県民に広く認知してもらう。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・合法性を担保した地域木材の積極利用に努める。 ・受注住宅の棟数により、高知県森林環境税への還元	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 土佐・SATOYAMA(里山)の家	(地域型住宅供給対象地域) 高知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 高知SMC長期優良住宅普及協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0429-0671	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 住宅履歴情報の蓄積		
①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・グループ構成員による共通チェックリスト作成し期日を定めた定期検査の実施に努める。	◎
①-2 情報サービス機関の活用	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各施工業者の住宅履歴情報を事務局内にて共有する。	◎
② メンテナンス基準の整備		
②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各種工事に対応できるメンテナンスセンターの組織体系を確立する。 ・緊急対応のための相談窓口を高知SMC事務局内に設置する。	◎
②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各種工事業者が共通チェックリスト作成し期日を定めた補修作業の実施に努める。	○
②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各種工事業者が高知SMC事務局にメンテナンス作業チェックリストを提出	○
③ 住まいの管理		
③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・定期的にグループ構成員によるイベント情報を行う。	○
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・モデルハウス等での体験学習会を積極的に開催する。	○
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅部材としての地域木材利用に並行し、将来の木材確保の為に緑林事業への積極的な支援および植林作業へのイベント立案、実施	○
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・管理検討委員会を高知SMC本部に設置する。	◎
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・構成員内での完成保証制度の加入を推奨し、完成物件の高知SMC本部管理。	○
② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各グループ構成員による施工事例等の勉強会の実施	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・高知SMC本部での各施工業者の住宅履歴情報のチェックをする。	○

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・定期的にグループ構成員による相互勉強会を開催し未経験者事業に対して支援を行う。	◎
②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・実例を基にした施工技術、管理システムの理解と共有。	○
②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・共通チェックリストの提出	○
③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・木造住宅の需要促進の為に地域型住宅の性能等を消費者に向けて情報発信する。	○
③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・次世代を担う技術者の育成に積極的に取り組む。	○
④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・若手技術者対象にしたセミナーの開催。	○
b		
①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 20 今年度の参加目標人数 10	○
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 50 今年度の参加目標人数 30	○
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・高知SMC事務局でグループ構成員のメールアドレスを管理し電子メール案での内による告知。	◎
c		
① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・在来木造軸組の振動実験での挙動研究を進め、さらなる安全性能を実現する為の木構造を構築。 ・太陽光発電、蓄電蓄熱システムのオプションを持ち、消費者の要望に柔軟に対応できる省エネルギー住宅オプションガイドブックの活用。	○
② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・高知高専環境都市デザイン工学科研究者と高知県との連携により産学管で行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・高知SMCの構成員の技術向上の為に積極的なセミナー等の参加。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 土佐・SATOYAMA(里山)の家	(地域型住宅供給対象地域) 高知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 高知SMC長期優良住宅普及協議会	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0429-0671	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	<p>① 地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	<p>◎</p> <p>◎</p> <p>◎</p>
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p>④ 和の住まいの要素を取入れた取組</p> <p>その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当該地域との交流も念頭に置き復興に繋がる取り組みを模索して行く	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	今後当該地域との交流も念頭に置き復興に繋がる取り組みを模索して行く	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 土佐・SATOYAMA(里山)の家	(地域型住宅供給対象地域) 高知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 高知SMC長期優良住宅普及協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0429-0671	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

グループの基本姿勢は、高知県の気象条件を考慮した上で、光と風を活かしたパッシブデザインによる、快適な空間づくりとする。但し、無作為な機器の選択によるコストアップを避けるため設備機器においては、太陽熱温水器等ローコストではあるが一次エネルギー消費量削減に著しい効果をあげる機器の採用などを検討する。また、日射遮蔽に対して、高知県産木材使用における内障子、外付けルーバーなどの設置を積極的に行う。

認定低炭素住宅の外皮計算については、基準値をクリアをする事は勿論のこと、高知県の気象条件を加味した開口部の配置を基に、断熱性能などを含めた環境性能バランスに留意した計画を行う。